

～パネリスト～

小倉 隆二

株式会社JALエンジニアリング 執行役員 技術部長



<略歴>

1966年東京生まれ。1991年日本大学大学院航空宇宙工学専攻修了、同年日本航空株式会社入社。整備現業、整備士国家資格取得後、間接部門で主にアビオニクス、客室仕様開発、新造機導入などを担当。2005～8年 米国シアトルボーイング社で787開発チーム(Working Together)の一員として、エアラインとしての知見を機体設計に反映する業務に従事。帰国後、JALエンジニアリングの設立以降、同社の技術系組織のマネジメント職を歴任。2018年 欧州技術品質保証部部長(仏エアバス社駐在)、A350の導入準備、機材領収に携わる。2021年4月より現職。現在、お客様、乗務員へ安全、安心を提供するための機材品質の維持向上に努めている。並行して水素、電気を始めとした新たな技術を用いた将来の機体開発、オペレーションへのエアライン技術として貢献の仕方を模索、これを若手エンジニアの育成の一つの機会にしたいと考えている。

2021年より 公益社団法人日本航空技術協会理事。